

2025年度  
ニチブン

## 学科の学びシリーズ

# WANTED

DEAD OR ALIVE



### 現代文化論



現代文化論プロデューサー  
担当者 山田 純

蜻蛉切から生まれて和泉守兼定に  
育てられてにつかり先生に学んで、  
大俱利伽羅と交際して加州清光と  
結婚して今剣を生みたいです。

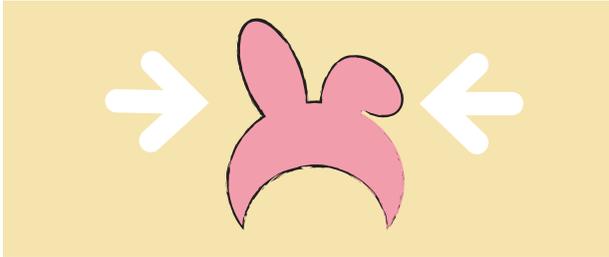
相模女子大学  
学芸学部  
日本語日本文学科

〒252-0383  
神奈川県相模原市南区文京  
2丁目1番1号  
042-742-1411 (代)  
<https://www.sagami-wu.ac.jp>

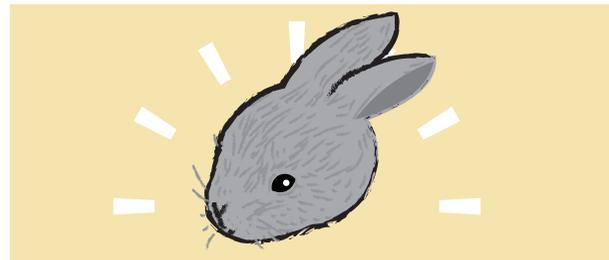


# 廃課金のススメ?

マイメロディというキャラクターがいます。「ずきん」をかぶっているウサギ、というデザインです。さて皆さん、この「ずきん」の中身はどうなっていると思いますか?あつ、決して「マイメロ 帽子 脱いだ」で画像検索しないように。「閲覧注意」です。



想像だけで試みてください。「ずきん」の中は「ウサギの耳」でパンパンである、でしょうか。そうかもしれませんね。でもよくみてください。いつも片耳が「前」に折れていませんか?実際のウサギは後ろ向きに耳が伸びているので、前側に折ると嫌がります。すると……そうですね、中身は「空っぽ」がもしれないわけです。でも、脱がないから=中身が見えないから、耳が「あるかないかわからない」のです。



このように、「隠されている」から「ある」が「ない」がわからない、という状況を語る物語が世界中に多くあります。この物語群を神話学では総称して「メルシナ型説話」と呼びます。その代表はフランスの昔話です。こんな話です。

昔、メリジェヌという何をやってもし上手な、いわば完璧な妻がいた。夫君は幸せ者だった。けれど、メリジェヌは夫にひとつだけ約束させた。お風呂だけは覗いて見てはならぬ、と。それで、お約束ですが、夫君は覗いて見てしまうわけです。するとそこには蛇がいた……という話です。覗く=隠れていることを暴く、すると「ある=人間」が「ない=蛇」かがハッキリわかってしまう、ということです。日本でも鶴女房や浦島太郎という形がありますよね。どうも人類というのは時代や民族を超えて、隠されているから「ある/ない」が不分明である状態について、なんだか執着を感じてしまうようです。裏返して言えば「どうしようもなく魅せられてしまう」ということです。



人気キャラクターというのは、多かれ少なかれ、こうした人の心のメカニズムに訴えるデザインになっているわけです。だから多くの人を惹きつけるわけなのですね。さて、このような人気キャラクターの「ヒミツ」ですが、何か気づかされましたか? そう、「神話」「昔話」です。つまり、世界各国の「古典」です。その「古典」が学ぶことで、これまで誰も気づかなかった人気の「ヒミツ」を探り当てたのです。いま現代文化を学ぼうとすると、社会学が主流となってしまいます。これは現代文化の源流を求める学問です。つまり、古典ではなく「歴史」から勉強していくのです。誰がどんな理由で最初に書いたのが、みたいに。すると、結論はいつも似てきます。スタートとプロセスを同じくするのでゴールも大同小異になるのは当然です。あれ、おかしいですね? 私たちは身近な「日本の」アニメやマンガの「魅力」が学びたくて現代文化論を志したのに、結局そこから得られる学びはポップカルチャー全般の「歴史」ということになってしまうのです。

どうして私たちはそれに魅せられたのが、を分析するためには、まったく異なるアプローチが必要なのかもしれません。「人気キャラクター、愛され続けて70周年」は、いつの日か「100周年」になるでしょうし、「200周年」の日も来るでしょう。そしてそれが1,000年となったとき、それは「古典」となるのです。すべての古典は「愛され続けてX年」なのです。たぶん、そのキャラクターが生まれた昭和あたりの「歴史」を学んでも、人気の秘密までは到達できないのではないのでしょうか。人類が蓄積してきた「古典化するヒミツ」まで探り当てたとき、新しい「きっと古典化する」人気キャラクターが生まれるのではないのでしょうか。古典から学ぶ現代創作という新領域です。これを一緒に開拓していきましょう。そしていつ、何が必要となっても、つまり新しいマンガ・新しいアニメ・新しい映画・新しい商品を作ることになっても、必ず「古典化するほど人気になる」作品を作れるよう、この大学4年間で自分の発想力を鍛え上げていきましょう。もっとも、時間と体力が余分に必要になるかもしれませんね。でも、ここで自分にたっぷり時間と体力をかけることで確実に「強く」なることは間違いのないでしょう。現代のソシャケ風に言うならば……

「自分」に重廃課金して強キャラに育て上げていきましょう。

……なお、マイメロディの「家族」は皆「ウサギ」です。もしも、万が一、マイメロに耳がなかつたら……家族とは血が繋がっていないということになります。考えれば考えるほど

闇深い! キャラですね。大好きです。